

平成 28 年度瀬戸内の水産業を学ぶ総合演習シラバス

1. 開設大学名	広島大学			
2. 科目名	正式科目名	瀬戸内の水産業を学ぶ総合演習		クラス名
	副題			配当年次
	旧科目名			1~4
	学問分野	番号	33	名称
				農学・水産学
3. 担当教員名	加藤亜記・大塚 攻・沖中 泰・羽倉義雄			
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期集中	
6. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」②. 「基礎知識を必要としない科目」			
7. 科目内容・授業計画	<p>広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター竹原ステーション（水産実験所）は瀬戸内海中央部の広島県竹原市に位置する国立大学では唯一の水産実験所です。竹原市はかつて製塩業で栄えた町で、現在も関連する歴史的建造物が残っています。周辺海域には高い生物多様性と生産力を持つ藻場や干潟、希少生物の生息地があり、栽培漁業センターやマガキの大規模な養殖施設があります。また周辺の島々では水産業に加え、柑橘類などの農業も盛んで、生産物の品質向上や新たな商品化の試みも盛んです。</p> <p>「瀬戸内の水産業を学ぶ総合演習」では、こうした多様な背景をもつ竹原市周辺の自然、水産業施設等を見学し、専門家の講義を受けながらその自然環境と生産現場、食品加工を体験します。瀬戸内の自然や歴史を背景に発達した水産業の現状を学んだ上で、その将来像について討論します。</p>			
	11/4 (金)	14:00-15:00 15:00-16:00 16:30-18:00	ガイダンス 講義「瀬戸内の自然環境と水産業～演習のねらい」 竹原町並み保存地区の見学	
	11/5 (土)	9:00-10:00 10:30-12:00 15:00-16:00 16:30-17:30	講義「瀬戸内の自然と水産（1）」 養殖施設見学（広島県安芸津町安芸津漁協：マガキ養殖） 水産業者見学（広島県豊田郡大崎上島町 ファーム鈴木） 養殖関連生物の観察	
	11/6 (日)	9:00-10:00 10:30-12:00 13:30-17:00 17:00-18:30	講義「瀬戸内の自然と水産（2）」 養殖施設見学（広島県栽培漁業協会：種苗生産） 発表スライド作成・発表練習 発表会・まとめ	
	11/7 (月)	8:00-8:30 9:30-12:30 12:30-13:30 13:30-	竹原ステーション清掃 レトルト食品製造講義・実習（広島大学生物圏科学研究科） 昼食・アンケート（広島大学生物圏科学研究科） 解散	
8. 試験・評価方法	受講態度 50 点，発表 50 点で評価します。			
9. 別途負担費用	●実費：6,000 円（授業期間中の食事費等を含む）を現地で徴収します。また、開催場所への旅費は自己負担です。 ●傷害保険・賠償保険：事前に学生教育研究災害傷害保険ならびに学研災付帯賠償責任保険（財団法人日本国際教育支援協会）に加入しておいてください。			

10. その他特記事項

- 集合日時：11月4日（金）14:00（昼食を済ませておいてください）
 - 集合場所：広島大学大学院生物圏科学研究科竹原ステーション 1階講義室
〒725-0024 広島県竹原市港町5-8-1
ホームページ <http://fishlab.hiroshima-u.ac.jp>
 - 初日の集合方法：JR西条駅から送迎バス（路線バスに乗りしないこと）に乗りして下さい。バス出発時刻は、13:00です。自家用車での竹原ステーションへの集合は禁止します。
 - * 宿泊地は竹原ステーション、解散場所は西条キャンパスです（下記参照）。最終日の朝、バス（こちらで手配）で、竹原から西条へ移動します。
 - * 竹原ステーションから徒歩圏内（約10分）にコンビニエンスストアがあります。食事は、朝食、昼食、夕食ともにこちらで手配します。
 - 解散場所：広島大学大学院生物圏科学研究科西条キャンパス
〒739-8528 広島県東広島市鏡山1-4-4
 - * 最終日の昼食後（13:30）に解散。西条キャンパスからJR西条駅、広島バスセンター行きの路線バスが出ています（帰りのバスは各自負担）。
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/higashihiroshima/>
 - 注意事項：竹原ステーションは屋内全面禁煙です。竹原ステーション、西条キャンパスともに、所定の喫煙場所を守ってください。また、実習期間中の飲酒は厳禁です。これらが守れない受講者には単位認定しません。

 - 持ち物：医療保険証、デジタルカメラ（可能なら持参）、ノート、筆記用具、定規、洗面具、タオル、着替え、身の回り品、体調に不安がある人は飲み慣れた薬、釣具（希望者のみ）、等
 - * 養殖施設・加工場の見学のため、服装は長袖、長ズボン、濡れたり汚れたりしてもかまわない靴が望ましいです。
 - * 食品工場での実習では、髪の毛の長い人は、ヘアゴム等で髪をまとめられるようにしてください。
 - 予習・復習へのアドバイス：瀬戸内海域の自然環境・農水産業について関心をもって、情報収集を事前しておくこと。パソコンでのプレゼンテーション（スライド作成・提示）の操作の経験があることが望ましい。

 - 履修の辞退は原則できません。やむなく欠席する場合は、必ず広島大学生物圏科学研究科支援室まで電話またはメールでご連絡ください。ただし、開講日の1週間前を過ぎての欠席連絡は、食費（4500円）を実費負担いただきます。
 - 本授業科目は、広島大学生物生産学部、広島大学他学部、他大学の非農学系学部の学生のために開講されるものです。
- 【問合せ・連絡先】
広島大学大学院生物圏科学研究科支援室
〒739-8528 広島県東広島市鏡山1-4-4 TEL 084-424-4323 FAX 082-424-6480
sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター
竹原ステーション（水産実験所）
〒725-0024 広島県竹原市港町5-8-1 TEL 0846-24-6781 FAX 0846-23-0038
担当教員：（助教 加藤亜記）katoa@hiroshima-u.ac.jp
（技術職員 岩崎貞治）siwasaki@hiroshima-u.ac.jp